

[BOSAI TIDBITS]

BOSAI+ Tidbits



「カーナビタイム」ロゴより
(画像クリックで拡大表示)



「カーナビタイム」の「冠水注意地点表示」
(画像クリックで拡大表示)

●ナビタイムジャパンの『カーナビタイム』 「冠水注意地点」と「ハザードマップ」の提供を開始

株式会社ナビタイムジャパン(東京都港区)が、カーナビアプリ『カーナビタイム』で、「冠水注意地点」と「ハザードマップ」の提供を開始した。『カーナビタイム』では、2021年8月から、走行中に、降雨状況を考慮して、ルート上の冠水注意地点に近づくと音声で注意喚起する「冠水注意地点案内」機能を提供しているが、今回の対応により、出発前に、地図上で冠水注意地点やハザードマップを確認でき、ルート上だけでなく周辺の注意地点も視覚的に把握できるようになる。ルート検索後に地図を切り替えれば、走行予定のルートを見ながら、冠水注意地点やハザードマップの注意エリアを確認できる。

「冠水注意地点」は、全国約3600箇所の、大雨などで冠水する可能性がある地点を「ハザードマップ」上で確認できる機能。すべての「ハザードマップ」上に、冠水注意のアイコンが表示され、アイコンをタップすると、渋谷駅ガード下、目黒通り下アンダーパスのように、地点名称も確認できる。「ハザードマップ」は、洪水、土石流、がけ崩れ、地すべり、高潮、津波、雪崩の7種類に対応。地図メニュー内の「ハザードマップ」から確認したい地図を選択できる。リアルタイムの警報発令とも連動し、大雨特別警報、大雨警報、洪水警報などが発令された場合には、地図メニュー内の「ハザードマップ」ボタンに特別警報・警報・注意報が発令されていることを表記し、注意喚起する。

ちなみに『カーナビタイム』は、オフラインでも使えるカーナビアプリで、リアルタイム渋滞情報や、独自のノウハウを活かした「超渋滞回避ルート」、ドライブレコーダー、プロドライバー向け機能など多数の先進機能を搭載している。

[>>ナビタイムジャパン:『カーナビタイム』](#)

●Yahoo!防災速報、地震・津波に備える「防災タイムライン」 事前にユーザーに合った防災行動を確認できる

ヤフー株式会社(Yahoo! JAPAN)が提供する「Yahoo! 防災速報」(iOS版、Android版)および「Yahoo!天気・災害」(ブラウザ版)は、事前に簡単な情報入力でユーザーに合った防災行動を確認できる「防災タイムライン」で、地震・津波に備える機能を全国で提供開始した。「Yahoo!防災速報」はダウンロード数4500万を突破したスマートフォン向け防災通知アプリ。緊急地震速報や豪雨予報、避難情報など、ユーザーの安全に役立つ情報を配信するほか、ユーザーが防災関連情報をまとめた「防災手帳」や災害状況をユーザー間で共有しあえる「災害マップ」も搭載している。

Yahoo! JAPANは、水害に備えるための「防災タイムライン」に、地震・津波にもユーザーが備えられるよう機能を追加。「災害からの逃げ遅れ」を防ぐことを目的に、事前に簡単な情報入力でユーザーに合った防災行動を確認、災害警戒時における防災行動開始のタイミングとともにプッシュ通知が届く機能だ。「Yahoo!防災速報」のガイドに従い、ユーザーの自宅や周辺環境、世帯構成などを入力することで、災害警戒時におけるそれぞれのユーザーに合った防災行動を確認できる。同機能は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の監修のもと開発。津波の想定危険度は、各都道府県が公表している最大クラスの津波浸水想定区域をもとに表示し、自宅周辺の想定浸水域と浸水深を確認できる。また、避難先は災害の種類によって異なるため、水害や地震、津波発生時に適した避難先も確認・登録できる。

[>>ヤフー:Yahoo!防災速報、「防災タイムライン」で地震・津波に備える機能も](#)



ヤフーの「防災タイムライン」
(画像クリックで拡大表示)



「防災タイムライン」水害・地震・津波の想定危険度確認画面より
(画像クリックで拡大表示)

わが国最大級の
防災イベントと
災害史カレンダー

[>>随時更新……ここをクリック!](#)

Bosai Plus

防災カレンダー